

# 微熱日誌の

## 記入例

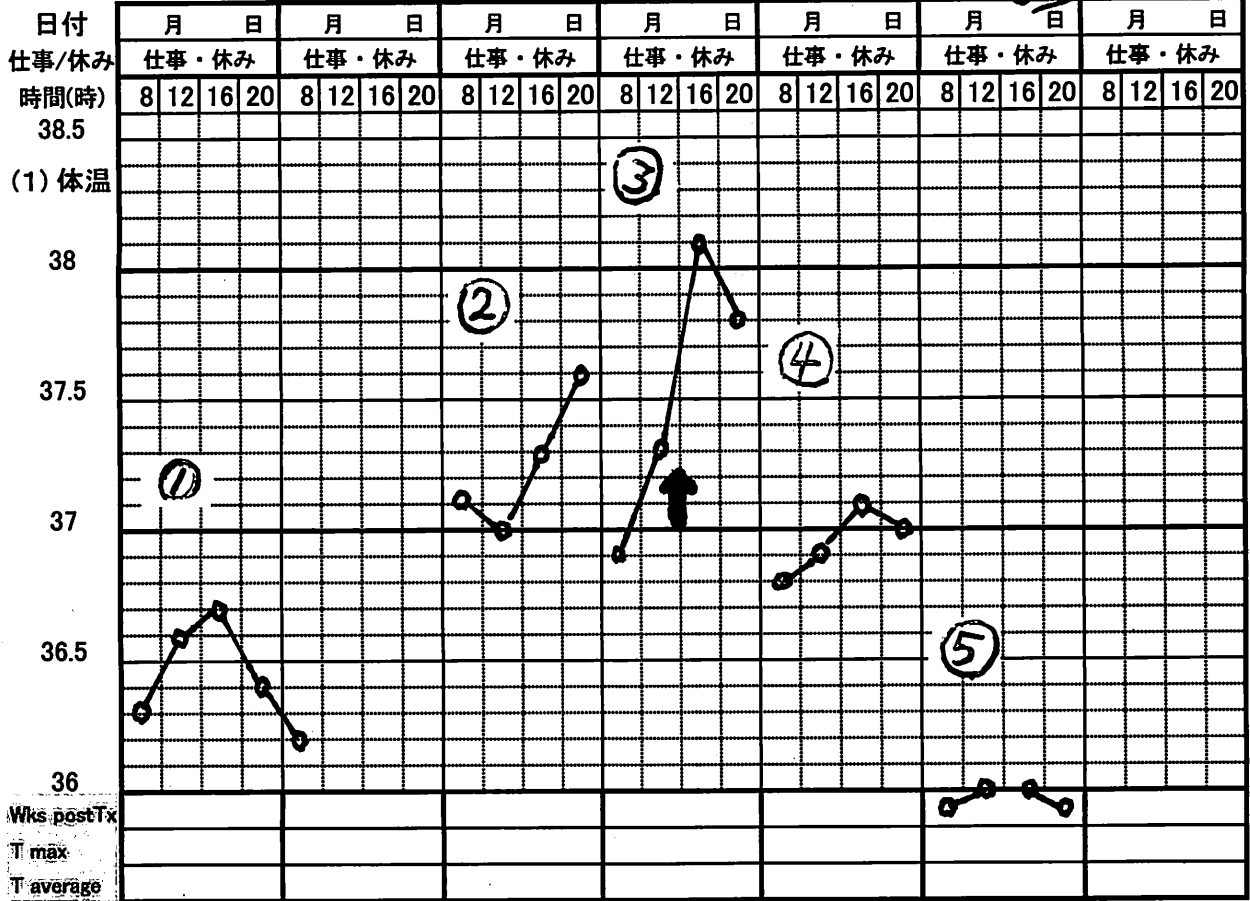
お名前 \_\_\_\_\_

最終月経 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日から始まった。

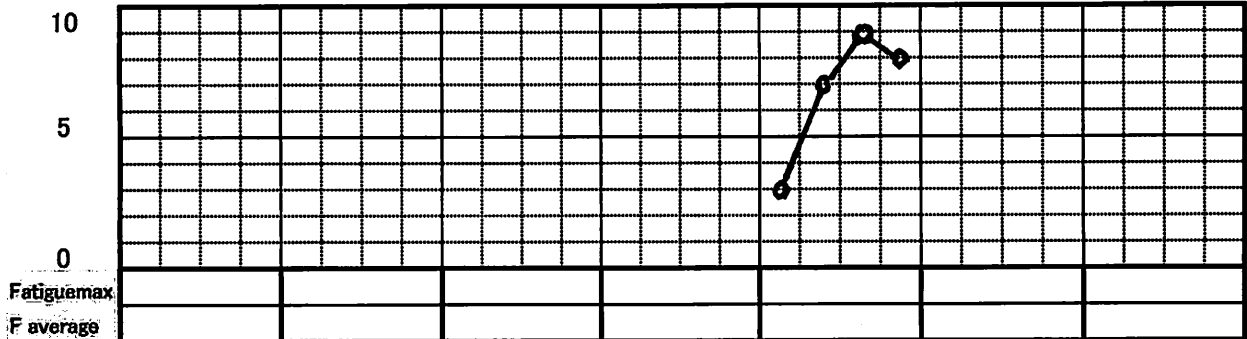
体温の記録表(微熱日記)

できれば腋の下でなく、舌の下の体温を測ってください。

(腋窩温、口腔温)



(2) 倦怠感(最も強いだるさを10点、ないときを0点とした時の、今の点数)



(3) 出来事、気づいたこと、他の症状の様子など、何でも

			12時に急に あった。たの しかたけど、 その後熱が 下。	37℃で こえると。 極端に きつい!		
--	--	--	---	------------------------------	--	--

体温と、そのときの体のだるさ、どれだけストレスを感じているか(数字)を記入してください。

(1) パファリンを飲んだ日2日間と、飲まない日の2日間の様子を記録してください。

パファリンを飲んだ日は、飲んだ時間を(4)に記入してください。

(2) 治療前の様子、治療の効果をするための記録です。できれば1週間、続けて記入してもらおうのがよいのですが、無理であれば、1週間のうちで平日(学校、仕事に行っている日)と休みの日、それぞれ1日ずつ記録してください。

(4) 現在の薬(担当医が記録します)

(図1)微熱記録表

